

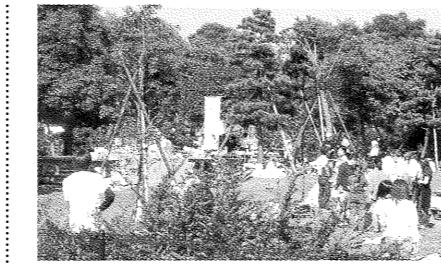
人と動物には共通感染症があることを知っていますか？

動物愛護相談センター城南島出張所 (TEL3790-0861)

動物から人へ、人から動物へ病原体が感染して起こる病気のことを「人畜共通感染症」といいます。感染する病原体は電子顕微鏡を用いなければ見ることのできないウイルスや、光学顕微鏡で見える細菌、1メートルを超える寄生虫など様々なものがあり、病気の種類は、世界中で200種におよんでいます。日本国内には、50から60種類の共通感染症があり、約6割が犬や猫、鳥などペットと関係の深い感染症です。主な感染症を表に示します。

しかし、人と共通の感染症がペットにあるからといって必要以上に恐れることはあります。病気を知り、予防すれば動物との楽しい生活がおくれます。定期的に獣医師の健康診断を受け、動物を触ったら手を洗う、口移して餌をやる、一緒に寝たりするなどの過度の接触はさける、排泄物はきちんと始末するなど、予防は日常の基本的なことの実行です。

当所では、犬や猫について寄生虫の寄生状況、サルモネラの保有状況、犬のブルセラ菌の保有状況、猫のトキソプラズマ保有状況等を調べ、感染症が拡大しないかどうか監視しています。人と動物との感染症について知りたい方は当所にお問い合わせください。



良い環境の公園作りは、管理者だけではできません。利用者皆様の協力が必要です。これからも皆様のご協力によりスタッフ一同、努力してまいりますので、応援をお願いいたします。

主なペット感染症

病名	保有動物	人の症状など
オウム病	鳥	インフルエンザ様、呼吸器症状
猫ひっかき病	猫	かみ傷、ひっかき傷が原因、リンパ節の腫れ
犬ブルセラ症	犬	インフルエンザ様、感染犬の尿や流産胎児に接触して感染
サルモネラ症	犬、猫、鳥、カメ、その他	胃腸炎(食中毒)
トキソプラズマ症	犬、猫、その他	流産、胎児に先天性障害
狂犬病	犬、猫、哺乳動物	発病すると100%死亡 日本には現在発生無 外国で約3万人死亡
Q熱	猫	インフルエンザ様、慢性疲労
回虫幼虫移行症	犬、猫	回虫が口に入り、腸内で幼虫になり幼虫が脳、肝臓等に迷入
エキノコックス症	犬、キツネ	多包虫(さなだ虫の一種)による 潜伏期間が10~15年と長い

野鳥公園は恋の季節？

東京港野鳥公園管理事務所 (TEL3799-5031)

10月に入ると、野鳥公園ではたくさんのカモの仲間を観察することができる。彼らは遠く離れたシベリアからやってくる。そして4月頃まで日本に滞在し、再びシベリアへ渡っていく。ここまで読んで「おや？」と思った方は少しでも野鳥に興味のある人だろう。毎年と言つていけ程、5月頃の新聞に、丸の内のオフィス街の横断歩道を歩くカルガモの写真が掲載される。カモの仲間でもカルガモだけが渡りをしない。他のカモは夏に見ることができないのに、カルガモだけが夏に見ることができるのである。このことから「夏」(なつ)に「留」(どまる)

鴨(かも)で「夏留鴨」(カルガモ)と名が付いたという俗説がある。前置きが長くなつたが、野鳥公園では毎年約10種類のカモを見ることができる。カモの仲間は日本に滞在する間に結婚相手を見つけなくてはならない。めでたく結婚相手を見つけることができたペアは、一緒にシベリアへ渡り、子育てを行う。野鳥公園では1~2月にかけて求愛行動を頻繁に観察することができる。種類によって求愛行動が違う。求愛行動が頻繁に観察できるのは先の話だが、これから恋の季節を迎えるカモたちをぜひご覧あれ。



キンクロハジロのペア

忘・新年会は地元の公園でバーベキューだ

城南島海浜公園管理事務所 (TEL3799-6403)

今年の4月からアサリ取り(つばさ浜)や海釣り(利用場所の制限あり)ができるようになって公園の利用者も増えてきました。ご存じのように家族利用の多い公園ですが、最近、若者の人気ドラマの舞台で使われたことでカップルも増えたように思います。

また、10月11日(土)‘Beach Clean Up in 城南島海浜公園のつばさ浜清掃ボランティア’が開催されて約170名の方が参加し、約360kgのゴミが回収されました。ありがとうございました。スタッフ一同うれしく思っております。

さらに、前号でも紹介されておりますが、アーバンホテル大田市場の11階にレストランと1階にコーヒーラウンジがあります。

この地域に飲食店がこれだけ集まって存在するのも大田市場だけですし、雑誌にも紹介された個性のあるメニューも数多く用意されていますので、皆様、昼食等に是非、大田市場内の飲食店を訪れ、ご自分の舌で一度ご賞味ください。

さて、城南島地区で働いている皆さま！ 寒くなつきましたが冬のバーベキューもなかなかいいものですよ。居酒屋などでキュートと熱かんもサイコーだけど冬の夜空を見て澄んだ空気を吸いながらアウトドアの忘年会は心に残る思い出の忘年会になりますよ。(幹事さんは食材の調達などちょっと大変だけれど)

今年の幹事さん、是非、忘年会、新年会をご利用ください。連絡をお待ちしております。

【利用方法】

ご利用の際には事前に電話での予約が必要です。

予約受付時間：午前9時～午後4時30分

TEL : 3799-6402

一般キャンプ料金

高校生以上：一人300円(日帰り)

小・中学生：一人150円(日帰り)

利用時間：午前11時～午後9時

大田市場の飲食店

中央卸売市場大田市場 (TEL3790-8301)

大田市場はご承知のように、全国の青果物・水産物・花きを扱うわが国の中央卸売市場の中でも、1、2の規模を誇る卸売市場です。

生鮮食品を扱う大市場ならば、当然美味しい物を味わえるお店がたくさんあるはずと期待を抱かれることと思います。

今回は、大田市場の中にある飲食店を紹介させていただきます。市場内には、全部で27の店舗があります。内訳は事務棟2階に6店舗、葡萄の妻飾りのある青果棟と鶴の妻飾りのある水産棟の間にある関連棟に18店舗、花き棟の中に3店舗営業しています。

お鮓、そば、天ぷら、うなぎ、牛丼、中華、洋食、喫茶・軽食さらに弁当など様々なメニューを用意しております。また市場ですから、早朝から営業しております。

さらに、前号でも紹介されておりますが、アーバンホテル大田市場の11階にレストランと1階にコーヒーラウンジがあります。

この地域に飲食店がこれだけ集まって存在するのも大田市場だけですし、雑誌にも紹介された個性のあるメニューも数多く用意されていますので、皆様、昼食等に是非、大田市場内の飲食店を訪れ、ご自分の舌で一度ご賞味ください。

お待ちしております。



編集後記

城南島タイムズは、読者の声の欄や掲示板コーナーをさらに充実させていきたいと思っています。皆様の積極的な活用をお願いいたします。

(財)東京港埠頭公社

城南島連合会新聞委員会

※この用紙は再生紙を使用しています。

城南島タイムズ



城南島周辺で動いている公共の事業

資源循環型社会を目指す屋上緑化

東京都下水道局南部スラッジプラント (TEL3799-1201)

南部スラッジプラントでは、快適な都市環境を回復することやヒートアイランド現象の緩和対策に貢献することを目標として、場内緑化率の向上を図っています。このため、管理棟に屋上庭園(エコパーク南)を完成しました。いまでは、緑が管理棟の屋上を覆い、施設見学に訪れた方々や職員が憩える場となり、虫や鳥が訪れている状態となっています。

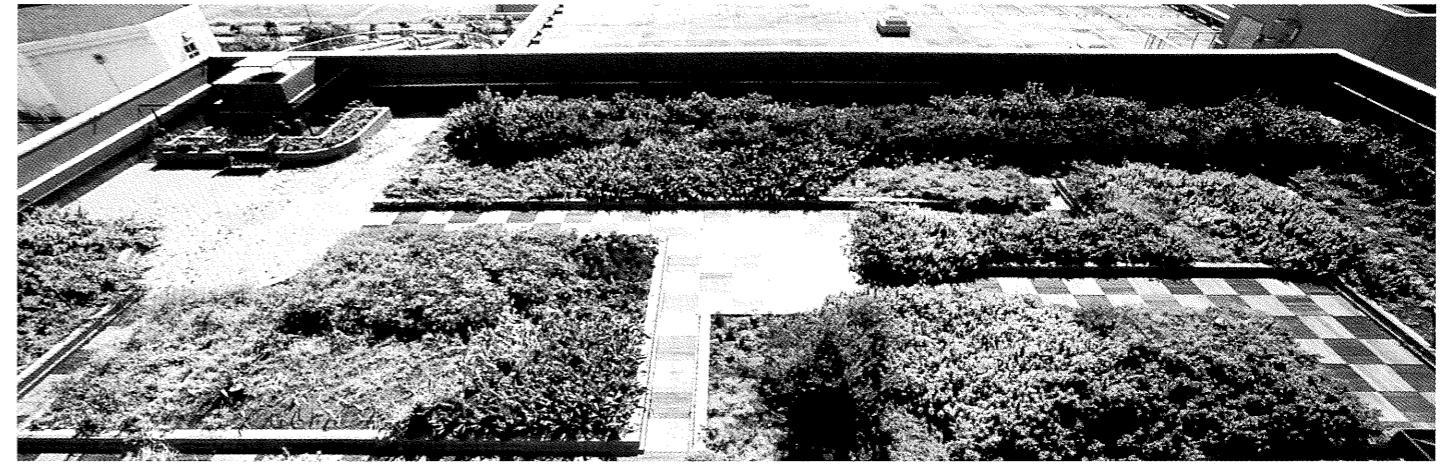
再資源化施設である当プラントの緑化は、下水道資源の「リサイクル

材」を最大限活用することが目標となりました。リサイクル材とは下水処理時の汚泥から焼成されたレンガや軽量細粒材、下水処理施設の廃材、二次処理してきれいになった水などのことです。リサイクル材を利用することで、限りある埋立処分地の延命にもつながり、最終的にゼロエミッション(廃棄物ゼロ)を実現する大きな原動力となります。

なお、当プラントでは場内緑化計画を定め、今後も資源循環型社会を目指し屋上緑化や場内緑化を推進していきます。

また、屋上緑化効果として、保水機能による都市型洪水の防止や火災の延焼防止効果、生活環境という点では騒音の低減、照り返し防止、保温・断熱効果がありますので、みなさんの会社でも取り組まれることをお勧めします。

屋上写真



「臨海斎場」は1月オープンです

臨海部広域斎場組合事務局 (TEL5755-2833)

斎場施設の名称募集に対し、多数の応募をいただき、ありがとうございました。関係5区(大田、港、品川、目黒、世田谷)による審査の結果、名称は「臨海斎場」に決定しました。最優秀賞は、この名称をご応募いただいた方の中から、抽選で港区の山口哲夫さんが当選されました。

建物工事は9月末、外構工事も11月末には完了して、臨海斎場はいよいよ1月15日にオープンいたします。

それに先立ち、施設を一般に公開し、自由に見ていただくことといたしました。日程は12月24日(水)、25日(木)、1月8日(木)、9日(金)の4日間、時間は午前9時から午後4時までです。運営を開始してからでは見られない、火葬炉の裏側なども見ていただけるよう予定しています。ご希望の方は当日、臨海斎場に直接ご来場ください。

なお、臨海部広域斎場組合事務局は、10月中旬から臨海斎場で執務しております。新しい連絡先をご案内いたします。

△お問い合わせ先△

臨海部広域斎場組合事務局

〒143-0001 大田区東海1-3-1 臨海斎場内

TEL 5755-2833

FAX 3790-5866

リサイクル事業のお知らせ

城南島工コプラント (TEL 3799-0831)

城南島工コプラントでは、この秋より新たな事業を開始いたします。

従来、東京都内の中小事業者から排出される産業廃棄物(廃プラスチック類、金属くず、ガラス・陶磁器くず、ゴムくず)を受入れ、破碎処理した後、鉄分を磁力選別で取り出した後、東京都の埋立処分場に搬入して、埋立処分していました。もともと、再生利用が難しい産業廃棄物を受入れてきましたが、廃棄物を取り巻く環境は、年々、厳しくなってきています。特に、東京都が独自で運営できる最終処分場は、現在の新海面処分場で最後だと言われています。

また、事業活動から排出される廃棄物を再資源化することで、限られた資源を循環させ、環境に対する負荷を軽減させる動きも急速に高まっています。

そこで、城南島工コプラントでは、長年の廃棄物に対する経験と知識を生かし、受入れする産業廃棄物の中から再資源化可能な物を選別し、リサイクルのルートに乗せる事業を開始します。

また、その事業を実施することにより今まで処理困難物として、受入れが出来なかったカーペット類やシート類・ロール物を受入れいたします。

これらの廃棄物は、素材ごとに選別・破碎処理を行った後、発電所等に搬送し、燃料として有効利用されます。

城南島連合会

◆城南島連合会第18回通常総会について

10月17日島内各組合、企業の代表者および来賓を招いて第18回通常総会が行われました。総会では下記の事業報告および決算報告、次期の活動方針および予算案が承認されました。

◎15年度事業報告

各委員会活動ほか

①環境委員会

島内美化については、自主的に毎月一斉清掃を行い年末には中央分離帯の清掃等を実施、また海浜公園の清掃にも参加し、より良い環境づくりに取り組むと同時に依然として多い大型車両通過の中央分離帯へのポイ捨てについて関係組合等に申し入れ等を行なう改善を求めてきました。

②交通委員会

島内の大型車の節度ある交通について、当該協同組合、参加企業にも出席いただき水上署を交え改善及び標識の設置等を求める一定の改善を見出しました。また第3駐車場問題も糾糸曲折はあったが前進の方に向にある。また通勤バスの改善にもアンケート調査等を行い京急との交渉に当たってきました。

③交流委員会

本年度は、企業の健全発展をめざし講師を招き、ISOの研究会や制度はあっても充分な活用がなされていない助成金問題を取り上げ説明会等を行なってきました。

尚、昨年の総会に於いては東海地震について長尾先生をお招きし、講演会を行なった。また大田区構造改革特区について説明会を行い、要望事項をまとめた作業に取り組みはじめた。

④新聞委員会

「城南島タイムズ」の発行を定期的に年2回発行されており、委員の努力で号を重ねる毎に内容も充実し、喜ばれる情報誌になっています。

⑤入退会報告

入会者：株式会社 カネダ
退会者：有限会社 雪ヶ谷機工

◎16年度活動方針

本年度は昨年（2002年）春、開通した当城南島を貫く臨海道路の開通により近隣への交通量は一変し当城南島へのアクセスは極めて悪化し、通勤時をはじめ日常的に渋滞し、道路の新設を含め改善が求められています。

一方、三丁目には東京都の計画に基づき、産業廃棄物リサイクル施設であるスーパーイコ・タウンの建設が進められており、近隣環境対策に万全を計らなければなりません。

また、羽田空港沖合移転に伴う跡地を中心とした大田構造改革特区の問題に対しても特段の取組みが必要かと思われる。

そして、この島に主たる事業所を有する我々は、この島の方に気を配り、文化の香りのする、言ってみればゴミの島にしたくないという一致した思いを形にと、昨年来計画しております。“公園にモニュメント”という運動も進めて参りたいと思います。

このように連合会も猪狩会長以下、頑張って活動しています。引き続き、皆様のご支援をお願いいたします。

なお、スーパーイコ・タウンの建設が進んでくると、城南島を取り巻く交通環境はますます厳しさを増していくことが予想されます。交通問題は城南島をあけて取り組んでいく必要があります。皆様のお知恵をどうぞ提供していただきたいと思います。

◎連合会会長表彰の件

平成15年10月1日に東京都府第一本庁舎において石原都知事より、我が城南島連合会の猪狩 洋会長が東京都の組合振興活動に尽力された功績に対し、東京都功労者表彰を受けられました。東京城南工業協同組合の理事長を20年にわたって務めてこられました。ご苦労様です。



受賞にあたって

猪狩 洋

この度、東京都より身にある功労者表彰なるものを戴き大変恐縮して居ります。

思えば二十年前協同組合を設立して以来、その世話役として理事職を務めて参りました。この間には激しい時代の変化、勿論景気の変動等いろいろあり、対処すべき諸問題への対応と、あわせて各組合員の更なる発展のために努力して参りました。たしかに当東京城南工業（協）は、運営の面、取組の面等で一定の評価を得、国内及海外からの見学研修等数多く受け入れて参りました。その意味では貢献出来たかと思って居ります。こうした事の出来たのも組合運営に当たり、最も大事にして来た、組織にボスを作らず、大いに議論をし、何事も参加意識を持ち、決った事は積極的に実行するという、民主的運営に徹したからだと思って居ります。

したがって本来この様な表彰は個人が受けるものではなく、団体である組合が受けるものと考えて居ります。しかしこれは渡す側の意向、前例等々により個人ということになりましたが、私としましては、あくまでも組合の代表として受け止めさせていただいて居ります。

そして今後共、組合活動の発展と中小企業の健全な発展の為に微力を尽くしたいと思って居ります。

一方、三丁目には東京都の計画に基づき、産業廃棄物リサイクル施設であるスーパーイコ・タウンの建設が進められており、近隣環境対策に万全を計らなければなりません。

また、羽田空港沖合移転に伴う跡地を中心とした大田構造改革特区の問題に対しても特段の取組みが必要かと思われる。

そして、この島に主たる事業所を有する我々は、この島の方に気を配り、文化の香りのする、言ってみればゴミの島にしたくないという一致した思いを形にと、昨年来計画しております。“公園にモニュメント”という運動も進めて参りたいと思います。

このように連合会も猪狩会長以下、頑張って活動しています。引き続き、皆様のご支援をお願いいたします。

なお、スーパーイコ・タウンの建設が進んでくると、城南島を取り巻く交通環境はますます厳しさを増していくことが予想されます。交通問題は城南島をあけて取り組んでいく必要があります。皆様のお知恵をどうぞ提供していただきたいと思います。

この度は猪狩会長以下、頑張って活動しています。引き続き、皆様のご支援をお願いいたします。

なお、スーパーイコ・タウンの建設が進んでくると、城南島を取り巻く交通環境はますます厳しさを増していくことが予想されます。交通問題は城南島をあけて取り組んでいく必要があります。皆様のお知恵をどうぞ提供していただきたいと思います。